

農学委員会分科会の設置について

分科会等名：農学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	農学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	地球規模での気候の温暖化と不安定化が進行するなかで、資源を効率よく活用して食料等を安定的に生産・供給することは重要な課題である。本分科会は、農業生産に関する基盤科学である作物学、園芸学、育種学、土壌肥料学、植物病理学、雑草学などの学問分野の叡智を結集して、第24期においては、SDGsの目標達成にどのように貢献できるかを含め、報告「日本における農業資源の潜在力を顕在化するために生産農学が果たすべき役割」を公表した。第25期においては、深刻化する気候変動と農業生産の課題について焦点を絞り、問題の実態把握と解決方向を議論し、学術的観点から課題解決に向けた研究の方向などについて考究する。同時に、関連学協会との連携を図り、当該分野の発展を期すための調査審議ならびに情報発信を行う。
4	審議事項	世界及び日本の農業生産の問題点の把握と解決に向けた生産農学の学術のあり方検討、社会への情報発信など。
5	設置期間	令和2年10月29日～令和5年9月30日
6	備考	※事実上24期からの継続